

## 日本鐵鋼協會記事

**理事會** 11月2日(水曜日) 午後4時30分開會 **出席者** 鹽田泰介君 俵國一君 河村驍君 種子田右八郎君 渡邊三郎君 香村小録君 **協議事項** (1) 聯合工學會大會開催準備報告 (2) 本誌掲載の廣告料制定に関する件 (3) 入退會者承認 (4) 其他會務に関する諸件 以上等にして午後7時30分閉會す。

**編輯委員會** 11月2日(水曜日) 午後5時開會 **出席者** 川上義弘君 室井嘉治馬君 田中清治君 三島徳七君 鹽澤正一君 杉村伊兵衛君 **協議事項** (1) 鐵と鋼へ上梓原稿選定の件 (2) 其他編輯上に関する諸件 等にして午後7時30分閉會す。

**編輯委員會** 11月9日 午後5時開會 **出席者** 川上義弘君 室井嘉治馬君 **協議事項** 聯合工學會大會部會(本會第三回講演大會)に於て發表の講演要旨を工學會大會記錄に上梓すべきに付該要旨を200字以内に抄録し提出され度旨工學會大會委員より通牒ありたる故早速其旨本會より各講演者に通牒したれども時期餘り追迫の爲め各自よりの到着待つ時は期日に間に合はざるべきを考慮し嘗て蒐集編纂せる講演大要に基き本會編輯委員にて作製の上回送する事に決議し其任に川上、室井兩編輯委員擔任されたり(11月17日全部完成提出す)。

**工學會(聯合)大會** 11月3日(明治節) 午前10時より東京帝國大學大講堂に於て豫て掲告のプログラムの通り遲滯なく最も盛大に遂行せり(工學會聯合大會記錄に詳細上掲の事)。

**同會晚餐會** 同日午後六時より上野精養軒に於て開催總出席者560餘名にして本會員出席者50名、先づ古市工學會理事長の挨拶あり引續き數氏の卓上演説等あり最も盛大に歡聲裡に午後9時散會せり(工學會聯合大會記錄に詳細上掲の事)。

**日本鐵鋼協會第三回講演大會(工學會大會部會) 第一日** 11月4日(金曜日) 場所東京市京橋區加賀町 國民新聞社大講堂に於て午前8時45分開會 本日は會惡の雨天なるにも不拘出席者續々として來集あり受付に於ては豫て準備の26氏の講演要旨を編輯せる日本鐵鋼協會第三回講演大會講演大要録と出席證と引換へに配布したり、定刻には既に出席者講堂に充滿の盛況を呈し先づ定刻を過ぐる事15分時にして會長鹽田博士の開會の辭に大拍手裡に始まり既報のプログラムに示す如く演題「砂鐵礦の状態に就て」志村工學士の講演より始まり順次に本日の豫定講演を演じ午後5時20分盛會裡に閉會したり、本日の出席者250餘名なりき。

**第三回講演大會續會 第二日** 11月5日(土曜日) 場所前日同斷、開會時間午前9時本日も前日より引續きの雨天なるにも不拘出席者定刻前より來集あり定刻に至り本日の豫定演題「八幡製鐵所に於ける珪素鋼板の製造に就て」平世工學士の講演に始まり順次本多博士の「マルテンサイトの成生に

關するX線的研究に就て」を以て今回大會の豫定講演を全部遲滞なく演了し盡し午後5時10分會長鹽田博士の閉會の辭あり、本日の出席者前日同様250餘名にして第一、第二兩日共豫期以上の盛會裡に終了を告ぐるを得たるは講演者諸氏の最も有益なる御論説を本會の爲め發表せられたるに與る處大なるは勿論四圍の御同情の賜にして本會の幸慶とする處なり、茲に深甚なる謝意を表すと同時に第一、第二兩日司會の勞を執られたる河村、渡邊、齋藤、香村、野田、今泉、俵、諸博士に對し又講演準備に其勞を吝まれざりし梅津七藏君並に鹽澤・田中兩君始め本會編輯委員諸君に厚謝す。

**工學聯合大會** 見學 11月6、7兩日(日・月曜日) 工學大會に参加者參千數百名は兩日に亘り37ヶ所を30班に分れ其れ其れ希望個所を見學したり(工學大會記錄に詳細を上掲の事)。

**日本鐵鋼協會第二回研究部會、第一回製鋼部會** 11月8日(火曜日) 場所 東京市京橋區加賀町一五 日本鑛業會館に於て開催 開會時間 午前9時 出席者、**各工場推薦委員** 兒玉晋匡君 松原武三郎君 角野尙徳君 吉川晴十君 林 狷之介君 藤田龜太郎君 山崎 章君 芦原光太郎君 富山英太郎君 井生茂三郎君 井上順三君 中田義算君 松下長久君 大村正篤君 **鐵鋼協會推薦委員** 今泉嘉一郎君 香村小録君 俵 國一君 野田鶴雄君 河村 曉君 渡邊三郎君 久保田省三君 井上克己君 **議事整理委員** 川上義弘君 田中清治君 三島徳七君 鹽澤正一君 足立泰雄君 以上の諸氏にして一同の着席を待ちて

河村理事より本會開催の主旨を述べられ研究討議すべき三議案の擔當議長の推薦ありて先づ俵委員 議長席に着し第一議案 平爐作業の能率を促進す可き構造上の改善法に就きて討議を宣し各委員各自工場に於て實地研究調査したる所を發表討議し午後1時30分第一議案を議了し中食後より

今泉委員 議長席に着し 第二議案 平爐作業成績の向上を來す可き操業上の改善法 に就きて討議を宣す、前案と同様各委員の腹案を發表討議し午後5時本案を議了し同時に閉會す。

**研究部會續會** 11月9日(水曜日) 場所、開會時刻、前日同斷 出席者は各工場推薦委員の中、林狷之介君 井生茂三郎君 本會推薦委員中 今泉委員 野田委員 議事整理員中 足立泰雄君の缺席あり其他前日同様にして定刻に到り

香村委員 議長席に着し 第三議案 瓦斯發生爐型式並に燃料の選擇及瓦斯の品位良化に對する操業上の改善法に付きて 討議を宣す、各委員前日同様各自の腹案を披瀝し遺憾なく討議し午後0時30分本案を議了したり。

以上にて今回豫定の議案全部議了となり終會に及んで 俵本會理事より出席委員一同に對し本鐵鋼協會の主催に係はる此研究部會を最も有意義た成立せしめられたるを厚謝すと閉會の辭ありて各自何れも豫想以上の効果を收め大満足にて拍手裡に散會せり。